

70周年記念 リーディングプロジェクト ～これからはじまる新たな1ページ～

一人ぼっちをほっとかない (社会的孤立の脱却と防止)

社会的に孤立してしまい、生活のしづらさを抱えている“ちょっと気になる方”を放っておかない取り組みを進めました。相談に来られる事を待つだけでなく、民生委員・児童委員さんに協力してもらい、私たちからアプローチし地域の人や行政、医療・福祉の専門職につなげる体制をつくりまします。それにより、生活のしづらさを改善し地域の一員として生活できるような地域づくりを実践しています。

子ども食堂 わいがやキッチン 池戸さん

子どもたちには「ここの家には、おっちゃんとおばちゃんがいっぱいいるからね!」と伝えています。それは、例えば子どもたちだけで留守番をしていて何か困りごとがあった場合、うちに駆け込んでくれるような、そんな地域のヨリドコロになればと思っています。活動を続けています。



災害に備えたパワーの集結 (災害ボランティアの充実)

毎年発生する災害に対応するため、大津市災害ボランティアセンターは、災害時のボランティア活動が迅速かつ効果的に行なえるように、個人又は団体の事前登録者の確保を進めています。

大津市社協設立70周年の年に、災害ボランティア事前登録者のさらなる確保と人材育成を目指し、新たに団体や事業所と協定を締結し、災害時のボランティア派遣とともに、日常業務で培われた技術や機材を活用した専門ボランティアとして、活躍いただけるものと期待します。



70周年記念にご寄付頂きましてありがとうございました。

個人	団体	団体
一色 誠三 上田 駒一郎 梅本 栄司 長上 深雪 片岡 定男 川端 豊 岸本 佳典 桐畑 弘嗣 越 哲男 中西 耕司 中村 好和 西 勝太郎 濱野 治子 久西 瑠郎 平野 和廣 前阪 良憲 光吉 平 山形光三郎 山口寿津子 山本 正一 吉田 八	大津環境整備事業協同組合 代表理事 伊東 竜成 大津市ボランティア手づくりグループ 堅田21世紀の会 会長 仲野 薫 日本防災士会 滋賀県支部 支部長 久保 敏彦 特定非営利団体活動法人 フェイスフルフレンドサエティ 理事長 太田 廣美 法人 アイガード有限会社 代表取締役社長 伊山 供那 あかね工芸社 代表者 永味 義國 有限会社 今村 株式会社 内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇 株式会社 内田洋行ITソリューションズ 代表取締役社長 新家 俊英 株式会社 ウチダビジネスソリューションズ 代表取締役 高田 保 近江需要サービス 藤本 平 株式会社 近江ミネラルウォーターサービス 浅野 裕史 株式会社 大津衛生社 代表取締役社長 伊東 竜成 株式会社 高栄ホーム 代表取締役 北井 博 江州計器工業株式会社 代表取締役 山元 智寛	滋賀MK株式会社 代表取締役 飛田 真介 株式会社 志賀衛生社 代表取締役社長 平川 尚基 正和設計株式会社 取締役会長 田中 伸明 株式会社 第一物産 取締役社長 坂本 健吾 大五産業 株式会社 代表取締役社長 権田 五雄 株式会社 タケノウチ 代表取締役 竹之内 米貴 タケモト建築設計事務所 竹元 知良 玉井法律事務所 玉井 裕明 株式会社 西堀 代表取締役 菊池 宏太 ハシナガ大津国道店 代表者 上島 洋司 羽田司法書士事務所 羽田 慎二 株式会社 日立システムズ 関西支社 びわ湖ブルーエナジー株式会社 代表取締役社長 米田 吉克 株式会社 空兵衛造船所 代表取締役 仲野 薫 森田住宅株式会社 代表取締役社長 森田 豊 株式会社 モリケンハウス 代表取締役 森田 健司 株式会社 リパティ 大津店 代表取締役社長 蓮尾 耕司

順不同、敬称略

社会福祉法人 **大津市社会福祉協議会**

〒520-0047 大津市浜大津四丁目1-1 明日都浜大津5階

(代表) TEL (077) 525-9316

FAX (077) 521-0207

e-mail info@otsu-shakyo.or.jp

ひまわり

No.167

令和5年
4月1日



おおつ社協ニュース



おおつ ひまりん



大津市社協設立70周年を迎えました。



写真：2022年11月18日 大津市社協設立70周年記念式典の様子
市長、県社協会長ほか、多くのご来賓をお迎えし、地域の皆さまのご参加を頂きました。

大津市社会福祉協議会 会長から

大津市社会福祉協議会は、戦後の混乱期であった昭和27年(1952年)に、皆様のご尽力とご努力により、地域福祉を推進する団体として設立され、本年設立70周年を迎えることができました。これも偏に、皆様のご理解とご支援の賜物と心から感謝と御礼を申し上げます。

今求められているのは、「広く多くの人に参加してもらえる福祉」にあります。

皆様方おひとり、おひとりがそのような「参加する福祉」を意識していただければ、大津市の福祉、あるいは「地域力」は向上していくものと考えます。

私も大津市社協は設立70周年という節目の年を迎え、改めて原点に立ち返り、『皆様に関心をもっていただき、支援していただける社協』をめざし、皆様が住み慣れた地域で安心して笑顔で暮らし続けていただけるよう、頑張っている所存でございます。

どうか皆様、今後とも引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

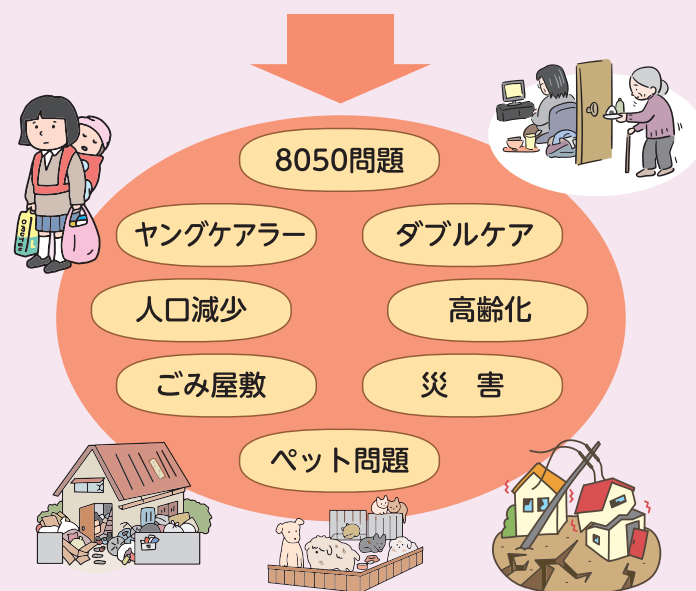


知っていますか?こんな事 ～私たちのまわりで起こっています～

数字で見る大津の現状

- 人口増加のピークを迎え、今後は減少に転じる
2020年 343,550人 → 2040年 303,940人
- 高齢者（65歳以上）の人口増加
2013年 75,082人 → 2020年 91,193人
- 子ども（0～14歳）の人口減少
2013年 49,719人 → 2020年 46,579人
- 要介護認定者の増加
2020年 17,548人 → 2035年 27,232人
- 虐待件数の増加
児童虐待 2013年 1,280件 → 2020年 1,459件
高齢者虐待 2013年 157件 → 2020年 311件
障がい者虐待 2013年の 33件 → 2020年 115件
- 自治会加入世帯数の低下
2013年 64% → 2020年 56%

- ・地域やご近所とのつながりの希薄化
- ・地域や福祉の担い手不足
- ・「誰かがやってくれるだろう」の無関心社会



地域の中で“支えあい・助けあい”が
重要になっています。
あなたは『助け上手?』『助けられ上手?』

いま、私たちに求められて いるのは

まずは地域づくり!! そのために つながりが大切!!

大津で暮らして
良かったですか?
どんな時に幸せを
感じますか?

子どもも孫もずっと住み続けたい
と思える地域づくり、つながり
づくりを進めましょう

- ・日ごろからの関わりあい大切
- ・地域の中の役割づくりを始めましょう
- ・困った時はお互い様です

おやじのたまり場
松井さん



退職後からではなく、現役時代からボランティア活動をしていくと、地域に戻ったときに「どうしよう」と迷うことがない。地域はふわ～っとフレキシブルに活動するで良い。それとなくやってみる。とりあえずやってみて、良いことなら続けられるように走りながら考えたら良い。

石山学区社協
瀬古さん



定年後は地域活動をじっくり取り組むことができました。何よりも、地域の子どもの成長が感じられることがやりがいを感じる瞬間です。また、地域活動を通して色んな方と話ができる楽しさがあります。

災害が起こったら…
近所で助けあえる
関係はあり
ますか?

災害に備え普段から助けあいの
地域づくりを進めましょう

- ・災害時に頼りになるのはご近所の助けあい
- ・ご近所の助けあいは、普段の人間関係づくりから
- ・日ごろからの備えが大切です



株式会社 ケイテック 草野さん

防災の協定を結んでいるので、有事の時は会社の強みを生かして協力したいと思っています。日ごろからの助け合いの関係づくりを期待します。

大津市社協はこんな活動を 進めています

『他人事ではなく、自分事としての福祉』
『広く多くの人に参加してもらえる福祉』

困った時の たよれる相談窓口

SOSを発信できない方の声を
受け止めるために、関係
機関と連携し訪問を積極的
に行います。そして、居場所
づくりや生きがいづくり、就
労のお手伝いをします。

『ほっといて』を 『ほっとかない』地域へ

地域住民が課題を自分事
として受け止め、助け上手、
助けられ上手な住民を増
やすことで、予防的な地域
福祉を実践します。

大津市社協が チカラを入れている 取り組み

切れ目のないサービス

誰もが住み慣れたまちや家で暮ら
し続けられるように、地域のみな
さまや関係機関、行政と連携し、
ひとり一人に寄り添える地域福祉
を皆さまと共に進めます。

ふくし(福祉)

ふだんのくらしのしあわせ

わたしたちひとり一人が、幸せになるために
は、わたしたちの地域の幸せが必要です。
“地域の幸せ=私たちの幸せ”になるように…
『他人事ではなく、自分事としての福祉』
『広く多くの方に参加してもらえる福祉』
に向けて皆さまのご協力をお願いします

